

2019年3月25日

「AGV状態監視モニタリング技術」の ライセンスを日産自動車株式会社より供与



株式会社日本マイクロシステム(本社：鳥取県米子市高島28-1、代表取締役：高島 主男)は、日産自動車株式会社の製造子会社である日産自動車九州株式会社(本社：福岡県京都郡苅田町 社長：荒井 孝文、以下日産九州)と西日本工業大学(福岡県京都郡苅田町 学長：西尾 一政、以下西日本工大)が共同開発した「AGV状態監視モニタリング技術」のライセンス供与を受け、製品の開発に着手します。

<ライセンス技術の概要>

AGVとは、無人搬送車「Automated guided vehicle」の略称で、自動車の組み立て工場等の現場で、あらかじめ設定された経路を自動的に走行することで、作業者の手元に必要な部品を供給するために多数使用されています。本技術は、AGVの制御部分に近距離無線通信規格ZigBeeを活用した小型で安価な通信モジュールを追加で取付け可能にした通信モジュール部分と、日産九州が長年のAGV管理・運用の実績で培った独自ノウハウを活かした基地局部分から構成されます。

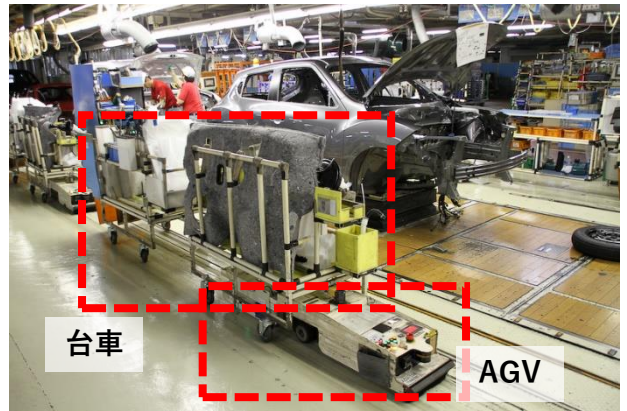
本技術を用いたモニター上で常時最大200台までのAGVの状態や運用状況を統合的に管理・運用することが可能です。

<ライセンス供与の概要>

平成29年7月に(公財)鳥取県産業振興機構が主催した「2017知財ビジネスマッチング会inとっとり」において、日産自動車が発表した本技術に関心を示した弊社は、平成31年3月に日産自動車と当該技術の技術情報とノウハウに関するライセンス契約を締結しました。今後、弊社は日産自動車の技術支援を受け、AGV状態監視モニターシステムのパッケージ製品化に着手し、2020年前半より販売を開始する予定です。



AGVの外観

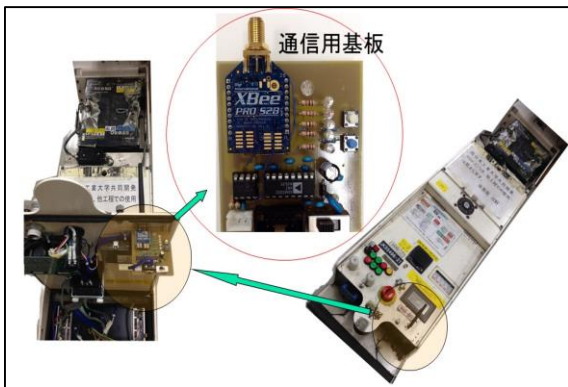


台車

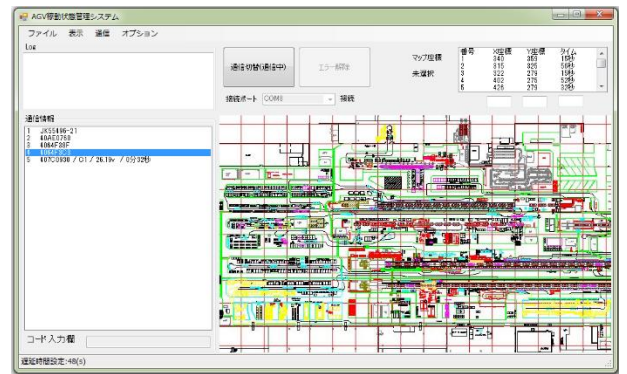
AGV

AGVの工場での活用事例

(AGVが組み立てに必要なパーツを積載した台車をけん引している)



通信モジュール



AGV状態監視プログラムの画面 (開発中)

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本マイクロシステム 営業部 担当：松本
 〒689-3536 鳥取県米子市高島28-1
 TEL 0859-27-1887
 メール sales@jpms.co.jp (取材申込みが可能です。)

■ 会社概要

商号 : 株式会社 日本マイクロシステム
 代表 : 代表取締役 高島主男
 所在地 : 〒689-3536 鳥取県米子市高島28番地1
 設立 : 1983年4月27日
 事業内容 : 電子・電気機器および情報機器の設計・製造・販売 /
 トレーサビリティシステム / ファームウェア開発 / その他IT処理全般
 計測用検査システム / マイクロ水力発電 / 技術者派遣 /
 資本金 : 1,100万円
 URL : <http://www.jpms.co.jp/>